

2026年5月14日
株式会社 電通グループ

電通グループの八木義博が
国際的広告賞「London International Awards」において
デザイン部門およびパッケージ・デザイン部門の二部門の審査員長に選出

電通グループ（ブランド：「dentsu」、本社：株式会社電通グループ、拠点：東京都港区、代表者：代表執行役 社長 グローバル CEO 佐野 傑）の国内事業を統括・運営する dentsu Japan のグロースオフィサーである八木義博が、2026年9月25日～10月3日まで現地審査が開催される国際的広告賞「London International Awards（ロンドン・インターナショナル・アワーズ、以下「LIA」）※1」のデザイン部門およびパッケージ・デザイン部門の二部門において、審査員長に選出されました。

なお、八木は2026年9月に英国で授賞式が開催される国際広告賞「D&AD Awards 2026」の Art Direction（アートディレクション）部門の審査員長にも選出されています※2。



本年のLIAは全32部門から構成され、クリエイティブの領域においてグローバルで高い評価を受けている、多様性に富んだ審査員が厳正な審査を経て受賞作品を決定します。八木が審査員長を務めるデザイン部門は、ブランド（企業）の企業理念や価値観を統一したうえで表現した制作物（ビジュアル・アイデンティティ）とその完成度を評価します。ビジュアルコンテンツによりブランドの魅力やメッセージを伝えるための企画や作品が評価対象となります。パッケージ・デザイン部門では、卓越したクラフト（職人技）と美しく緻密な完成度、且つ高い革新性のあるパッケージ・デザインを評価します。

八木は、ノンバーバルなビジュアルコミュニケーションで、企業・商品ブランディングや広告キャンペーンなど、幅広いクリエイティブを展開するクリエイター※3です。

中でも 2022 年制作の JR グループのキャンペーン「MY JAPAN RAILWAY」※4 は国内のみならず、海外の主要なクリエイティブアワード（Cannes Lions、LIA（London International Awards）、Spikes Asia、ADFEST、Clio、ADC、The One Show、D&AD、MAD STARS※5）においてグランプリ相当 9 冠という偉業を達成しました。

※1： LIA は、1986 年にロンドン・インターナショナル・アドバタイジング・アワーズ（LIAA）を前身として創設され、2004 年からは賞の名称から「アドバタイジング（広告）」を外し、よりクリエイティブなアイデアとエグゼキュションを評価する賞として生まれ変わりました。例年、米国・ラスベガスで現地審査を開催し、ゴールド、シルバー、ブロンズおよびファイナリストの各賞を発表した後、受賞者の受賞ポイントを計算し、グローバルおよびリージョナルのオブ・ザ・イヤー賞の受賞者を決定します。オブ・ザ・イヤー賞の受賞者は、毎年 11 月の第 1 週に発表されま

URL：<https://www.liaawards.com/>

※2： 「国際広告賞「D&AD Awards」において、八木義博がアートディレクション部門の審査員長に選出」（株式会社電通ニュースリリース、2025 年 12 月 22 日）

URL：<https://www.group.dentsu.com/jp/news/release/001588.html>

※3： 八木の詳細なプロフィールについては以下のニュースリリースをご覧ください。

「電通グループ、The One Club 主催 ADC アニュアルアワードのメインビジュアルを制作」（株式会社電通グループニュースリリース、2025 年 11 月 12 日）

URL：<https://www.group.dentsu.com/jp/news/release/001563.html>

※4： MY JAPAN RAILWAY の詳細は以下のウェブサイトをご覧ください。

「『MY JAPAN RAILWAY』ぬくもりのあるデジタル版スタンプで鉄道の価値を届ける」（株式会社電通「Showcase」、2025 年 4 月 1 日）

URL：https://www.dentsu.co.jp/showcase/my_japan_railway.html

※5： 記載は受賞順。

以上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス 小嶋、島津、原田

Email：group-cc@dentsu.com